

日々明朗 日々努力

飯豊町立
飯豊中学校「職員室通信」
令和 3年 4月 5日 No.1
教頭 新野

8年ぶりの8学級です。教員2名増！
新しい体制で3年度出発！！頑張りましょう！



新年度会議の再確認～危機管理編～

- ① 信頼される教師・学校 ～ 遵守事項の徹底、自己管理とセルフケア、同僚性 ～
・交通規則 ・酒席 ・個人情報 ・体罰・暴言 ・ハラスメント ・心身の健康 ・新生活様式
- ② いじめ・不登校・問題行動・事故の未然防止・早期発見・早期対応
表出した問題だけでなく、波及すること、懸念されること、他の生徒や保護者への影響等を踏まえ、早期に対応する。紛失・奇声・服装や表情変化・乱れやゴミ等の気づきを「声」に出す。
- ③ 大規模改修工事と校内整備
○ 春休み中の工事箇所(1階小上がり撤去・管理棟水回り・体育館階段)すべて完了。
→ 1階は本日より支援員の先生方を中心に「表彰展示場所とフリースペース」に再整備
○ 体育館外壁工事 … 秋まで足場設置。状況に応じた生徒への注意喚起、駐車場確認。

先生方の「ちょっとした配慮」や「さりげないフォロー」が飯豊中の“強み”

飯豊中学校がより「質の高い教育」を実践するために 職員室で大切にしたいこと(教頭として)

- ① 「生徒の姿(声)で評価し、改善すること」を“やり遂げる”。
コロナ禍で難局が続きますが、校長先生より示された学校経営の実現に向け、先生方と力を合わせて“やり遂げる”1年にしたいと考えています。ポイントは「生徒の姿(声)」で評価するです。
- ② 「失敗しないことより、すぐに次の一手を打つ」ことを重視する。
教育の結果はすぐに出ないものが大部分です。だからこそ、プロセス重視の本質に迫る必要があります。①の具体的な柱が②と考えると、課題に対しては“なるべく正確に状況を把握”した上で、すぐ次の一手を打つことを最重視します。
- ③ 「今こそ出発点」を大切に考える。
「飯豊中の先生は『今』を大切にします。『今まで』ではなく、『今から』を大切にしてほしい。」
例えば、前年に指導されたことのある教員に対し、「よく思われていないのではないか」と臆病になる生徒を見かけます。上記は、教頭として新年度最初に全校生に伝える言葉です。保護者や教職員も同じだと考え、職員室の合い言葉にできるように努めていきます。

「今この瞬間こそ出発点」

尾関 宗園

人生とは毎日が訓練である。
わたくし自身の
訓練の場である。

失敗も出来る
訓練の場である。

生きているを喜び
訓練の場である。

今、この幸せを
喜びこともなく、

いつ、どこで

この喜びをもっと
幸せになれるか。

全力で進めよう。

わたくし自身の将来は、
今この瞬間、ここにある。

今ここで頑張らずに、
いつ頑張る。

「行いの最大の報酬はやり遂げた満足感にある。本物の満足感を味わえば、人生の醍醐味がわかってくる。そのために必要なのは本物の努力。目的を果たすために自らに課す自分に厳しい生き方です」
新採以来、このことを生徒に求めてきました。私自身、その途中ですが「今こそ出発点」と考え、目指しています。